

札幌市環境プラザ統計業務要領

1 目的

札幌市環境局で発行している「環境白書」への掲載情報として、また政策見直しの基礎データとして把握するほか、環境プラザの管理運営業務を適正かつ効率的に遂行するため事業評価の基礎的資料として活用し、恒常的な業務改善に努める。

2 統計項目

- ① 施設見学件数、見学者数、団体の分類別件数
- ② 来場者数
- ③ 環境研修室1・2及びミーティングルームの利用件数、利用者数
- ④ 有料施設（環境研修室1・2）の利用料金収入額及び利用率
- ⑤ 団体登録件数
- ⑥ 環境教育リーダー制度利用件数、利用者人数、リーダー派遣人数、依頼内容の分野別件数
- ⑦ 環境保全アドバイザー制度利用件数、利用者人数、アドバイザー派遣人数、依頼内容の分野別件数
- ⑧ ホームページアクセス数
- ⑨ こどもエコクラブ参加人数、団体数

3 把握の方法と報告時期

統計項目	方法
① 施設見学件数等	<ul style="list-style-type: none">・ 町内会、環境保全団体、学校など複数人数で申込のあった件数をカウントすること。JICA 施設見学や視察等も対象とする。・ 職員の説明の有無は問わない。・ 見学来場者の合計人数を見学者数とする。・ 月ごとに締めて1ヶ月ごとの実績を毎月月初めに市へ報告すること。
② 来場者数	<ul style="list-style-type: none">・ 展示コーナー内に来場した人数をすべてカウントした数を来場者数とする。・ 1時間ごとの区分で来場者数をカウントすること。・ 月ごとに締めて1ヶ月ごとの実績を毎月月初めに市へ報告すること。
③ 研修室等の利用件数等	<ul style="list-style-type: none">・ 利用された室及び使用人数を環境プラザ使用申込書により確認し、研修室1、研修室2、ミーティングルームごとにカウントすること。・ 人数は、申込書に記載された人数を部屋区分ごとに合計すること。・ 研修室1・研修室2を併せて使用する場合は、人数を2分して部屋区分ごとに合計すること。 （例 研修室1・研修室2を一緒に40人で使用。 → 研修室1：1件 20人、研修室2：1件 20人）・ 月ごとに締めて1ヶ月ごとの実績を毎月月初めに市へ報告すること。

④ 利用料金 収入額等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用料金収入額を研修室1、研修室2ごとに計算する。 ・ 時間区分ごと及び平均の利用率を研修室1、研修室2ごとに計算する。 ・ 月ごとに締めて1ヶ月ごとの実績を毎月月初めに市へ報告すること。
⑤ 団体登録 件数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 登録承認した団体数について、月ごとに締めて1ヶ月ごとの実績を毎月月初めに市へ報告すること。
⑥ 環境教育 リーダー制 度利用件数 等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用件数は、依頼書の受理件数を合計すること。 ・ 雨天等により実施が中止になった場合、依頼者の都合により依頼の取り消しがあった場合でも利用件数に入れ、中止・取り消しの件数としてまとめること。 ・ 利用者人数は、実施報告書に記入された人数を合計すること。 ・ リーダー派遣人数は、依頼ごとに実際に派遣した人数を合計すること。 ・ 年度（4月～3月）で締めて4月末までに実績を市へ報告すること。 ・ 派遣分野の分析を行うこと。その結果を上記実績と併せて報告すること。 ・ 依頼書の受理に至らなかった相談内容についても併せて報告すること。
⑦ 環境保全 アドバイザー 制度利用 件数等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用件数は、依頼書の受理件数を合計すること。 ・ 雨天等により実施が中止になった場合、依頼者の都合により依頼の取り消しがあった場合でも利用件数に入れ、中止・取り消しの件数としてまとめること。 ・ 利用者人数は、実施報告書に記入された人数を合計すること。 ・ アドバイザー派遣人数は、依頼ごとに実際に派遣したアドバイザー、アドバイザー協力者を合計すること。 ・ 年度（4月～3月）で締めて4月末までに実績を市へ報告すること。 ・ 派遣分野の分析を行うこと。その結果を上記実績と併せて報告すること。 ・ 依頼書の受理に至らなかった相談内容についても併せて報告すること。
⑧ ホームペ ージアクセ ス数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 月ごとに締めて1ヶ月ごとの実績を毎月月初めに市へ報告すること。
⑨ こどもエ コクラブ参 加人数等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参加人数は、登録申請書に記入された人数を団体ごとに合計すること。 ・ 参加団体数は、登録申請書の枚数を合計したものとする。 ・ 年度（4月～3月）で締めて4月末までに市へ報告すること。